

Topics of the month

熊本県菊陽町と熊本銀行が 包括連携協定を締結しました！

本年1月27日(金)、熊本銀行は熊本県菊陽町と包括連携協定を締結しました。



署名した協定書を囲んで(左から菊陽町上川幸俊教育長、吉野邦宏副町長、吉本孝寿町長、野村頭取、北岡取締役常務執行役員、園田菊陽支店長)

2021年11月、台湾の半導体受託製造大手TSMCの熊本県菊陽町進出が決定して以降、菊陽町周辺は国内のみならず世界中から注目を集め、今まさに大きく環境が変化しています。

昨年10月に町長に就任された吉本町長は、ご自身の菊陽町に対する熱い想いを政策提言として、8つの政策分野における「72の具体策」にまとめ、菊陽町の目指す姿を明確にされました。そうしたさまざまな施策に熊本銀行が連携・協力するために、今回の包括連携協定の締結に至りました。

熊本銀行は金融的な機能にとどまらず、FFGが持つあらゆる機能を活用し、半導体企業をはじめとした企業誘致支援、海外との経済交流や海外情報の提供、地域産業の振興、地域産品の販路拡大など、施策実現への全面的なサポートを行います。

熊本銀行は吉本町長の目指す「新しい菊陽」のまちづくり実現に向けて支援するとともに、地域に寄り添った取り組みを進めてまいります。



署名を終えご挨拶する吉本町長



協定書に署名する吉本町長と野村頭取